

第4編

令和4年7月10日執行

第26回参議院議員通常選挙

1 選挙の概要

第 26 回参議院議員通常選挙は、参議院議員の半数の任期が令和 4 年 7 月 25 日に満了することに伴い執行された。

選挙期日等の日程は、令和 4 年 1 月 17 日に招集された第 208 回通常国会（会期 150 日間）の会期末である 6 月 15 日開催の臨時閣議において決定され、公示日は 6 月 22 日（水）、選挙期日は 7 月 10 日（日）となった。通常、参議院議員通常選挙の期日の公示の日は、選挙期日前 17 日に行われるのが慣例であるが、7 月 10 日の前 17 日に当たる 6 月 23 日は沖縄県の「慰霊の日」であることから、公示日は 6 月 22 日と定められた。

投票率は、全国平均で選挙区が 52.05%、比例代表が 52.04%であり、前回の第 25 回参議院議員通常選挙に比べ、いずれも 3.25 ポイント上回った。また、札幌市においても選挙区が 54.23%、比例代表が 54.22%となり、いずれも対前回比 0.22 ポイント増となった。なお、北海道における選挙区の平均投票率は 53.98%、比例代表の平均投票率は 53.97%であり、札幌市はこれをわずかに上回った。

また、期日前投票者数は、全国では前回と比べて 14.95 ポイント増の 1,961 万 4,048 人であり、札幌市においても前回から 9.34 ポイント増加し、26 万 8,634 人であった。

次に、当選の状況であるが、北海道選挙区 3 議席に対し、NHK 党から 3 人、自由民主党及び立憲民主党から 2 人、参政党、新党くにもり、日本共産党、幸福実現党、国民民主党から各 1 人の計 12 候補が立候補し、選挙の結果、自由民主党（2 人）及び立憲民主党（1 人）の候補者が当選した。

また、比例代表選挙では、非拘束式名簿となってから今回が 8 回目の選挙となり、50 の改選議席をめぐり 15 の政党等から名簿が届出（名簿登載者は前回の 155 人から 23 人増の 178 人（特定枠候補者含む））され、議席を獲得したのは自由民主党（18 人）、日本維新の会（8 人）、立憲民主党（7 人）、公明党（6 人）、日本共産党（3 人）、国民民主党（3 人）、れいわ新選組（2 人）、NHK 党（1 人）、社会民主党（1 人）、参政党（1 人）の 10 政党等であった。

以下は、この参議院議員通常選挙の概要である。

(1) 選挙の期日

- ア 公示日 令和4年6月22日（水）
 イ 選挙期日 令和4年7月10日（日）

(2) 選挙人名簿の登録

ア 選挙時登録

公職選挙法第22条第3項の規定により次のように定められた。

- (ア) 登録基準日 令和4年6月21日（火）
 (イ) 登録日 令和4年6月21日（火）

上記の登録により、札幌市の選挙人名簿登録者数は1,690,176人となり、全道計(4,475,487人)の37.77%（前回36.84%）を占めた。

〈選挙人名簿登録者数比較〉

登 録 時 区 分	今 回 (令和4年6月21日現在)	前 回 参 議 (令和元年7月3日現在)	直近の定時登録 (令和4年6月1日現在)
登録者数	(A) 1,690,176人	(B) 1,688,280人	(C) 1,687,353人
対 比	———	(A)－(B) 1,896人	(A)－(C) 2,823人

(3) 在外選挙人名簿の登録

登録は随時行う。ただし、公職選挙法第30条の6第3項の規定により、令和4年6月22日（公示日）から7月10日（投票日）までは登録しない。

(4) 在外選挙人名簿登録者数（令和4年6月21日現在）

男 291人 女 494人 計 785人（全道 2,451人）

(5) 候補者数

選挙区（定数74）の候補者数は367人（前回215人）で、競争率は4.96倍（前回2.91倍）であった。なお、北海道選挙区（定数3）では、候補者数は12人（前回9人）で競争率は4.00倍（前回3.00倍）であった。

また、比例代表（定数50）では、15の政党等から名簿の届出がなされ、前回（13政党等）と比べ2増となり、その届出名簿に登載された候補者数は178人で、前回（155人）に比べ23人の増となり、議席を獲得したのは10政党等（前回9政党等）であった。

名簿登載者が最も多かった政党等は、自由民主党の33人であった。

(6) 選挙運動費用の支出制限額

北海道選挙区の選挙運動費用支出制限額は 58,836,600 円であった（前回は 59,554,700 円）。なお、比例代表選挙については公職選挙法施行令第 127 条第 1 項の規定により 5,200 万円であった。

(7) 選挙公営

ア ポスター掲示場（選挙区）

札幌市における設置数は 2,211箇所（政令基準による設置数は2,389箇所を178箇所を減少）で、前回（2,202箇所）から 9 箇所増加し、1 投票区あたりの平均設置数は前回と同数の7.1箇所であった。

なお、ポスター掲示場の区画数は 16 区画であった（前回は 12 区画）。

イ 選挙公報（選挙区、比例代表）

選挙区はブラケット判 4 ページ、比例代表はブラケット判 8 ページで、丁合いされたものを 6 月 25 日に道選管から各 1,152,400 部受領した。

世帯への配布は、ポスティング事業者への委託と各町内会等の協力を得て 7 月 8 日（選挙期日前 2 日）までに完了した。

なお、各町内会等への選挙公報の配布は、運送業者に委託した。

ウ 個人演説会等

公営施設使用の個人演説会等は、全市で選挙区が 1 回、公費負担で行われた。（前回は選挙区、比例代表各 1 回の計 2 回）

(8) 投 票

ア 投票所

全市総数は311箇所、前回と同数であった。

選挙時登録日（6月21日）現在における選挙人名簿登録者数の最大は豊平区第2投票区（豊平小学校）の10,244人、最小は東区第26投票区（福移小学校）の53人であった。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、過去の選挙における区ごとの時間別投票者数を札幌市選挙管理委員会のホームページに掲載し、投票者の分散を図るとともに、従事者のマスク着用、投票所出入口に手指消毒用消毒液の設置、一定の間隔を空けた入場整理、選挙人と接する受付係や名簿対照係、投票用紙交付係に飛沫感染防止のためのビニールカーテンの設置、投票所で使用する鉛筆の消毒、投票所内の定期的な換気等の取組を行った。

イ 投票の状況

投票は 7 月 10 日（日）午前 7 時に開始され、午後 8 時に終了した。

全市の投票所の事務従事者は4,241人で、前回の3,815人より426人の増となった。

投票は、選挙区、比例代表の順で行い、投票用紙は、合成紙（B P コート 110（点字の投票用紙は色上質紙特厚口））を使用し、選挙区がクリーム色（薄

い黄色)の紙に黒色インク刷、比例代表が白色の紙に赤色インク刷であった。

投票日当日の札幌市の天候は、気象庁の気象データでは、午前6時から午後6時までは晴一時雨、午後6時以降は晴後一時曇であり、最高気温は30.0℃、最低気温は21.7℃であった。

選挙区の投票率の札幌市平均は54.23% (前回54.01%)、全道平均は53.98% (前回53.76%)、全国平均は52.05% (前回48.80%) であった。比例代表の投票率の札幌市平均は54.22% (前回54.00%)、全道平均は53.97% (前回53.75%)、全国平均は52.04% (前回48.79%) であった。

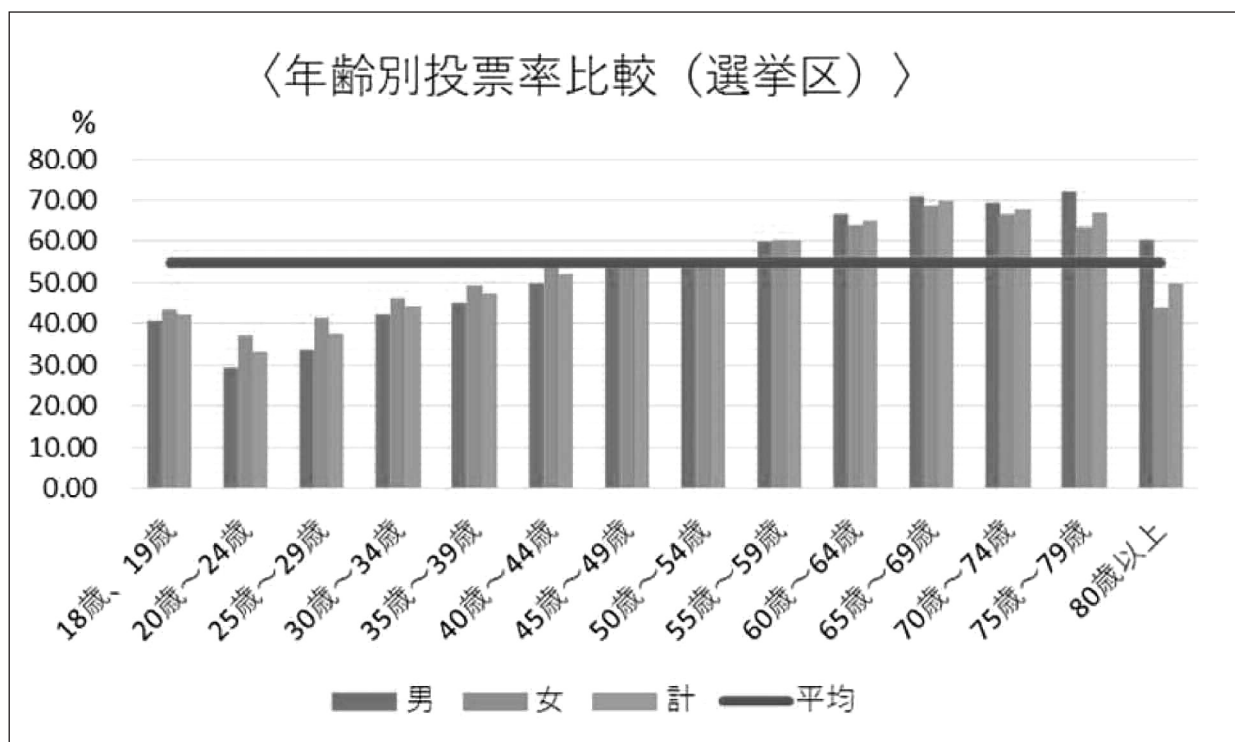
投票の確定時刻は、午後10時45分 (前回午後10時27分) であった。

〈投票率比較〉

選挙種別 \ 選挙時	今回 (令和4年7月10日執行)	前回 (令和元年7月21日執行)
選挙区	54.23%	54.01%
比例代表	54.22%	54.00%

※ いずれも札幌市平均値。選挙区、比例代表の投票率には在外選挙人の投票も含む。

市内10投票区を抽出した選挙区の年齢別投票率は以下のとおり。



ウ 在外選挙人名簿登録者の投票

在外選挙人制度による選挙区の投票率は、札幌市平均は25.86%（前回25.00%）、全道平均は17.43%（前回16.25%）であった。

エ 期日前投票

選挙区の期日前投票者数は268,634人（前回245,689人）で、投票者数914,911人に占める割合は29.36%（前回27.01%）、有権者数1,687,087人に占める割合は15.92%（前回14.59%）であった。

新型コロナウイルス感染症対策として、期日前投票に来場する投票者の分散を図るため、令和3年10月31日執行の衆議院議員総選挙に引き続き、過去の選挙における期日前投票所の日別、時間別投票者数を札幌市選挙管理委員会のホームページに掲載するとともに、第1期日前投票所の開設時間を1時間延長し、午後9時までとしたほか、従事者のマスク着用及び出入口に手指消毒用消毒液の設置等、当日投票所と同様の対策を施した。

さらに、投票者の分散を促すため、「期日前投票所混雑状況確認Webサービス」を導入し、期日前投票所の混雑状況を札幌市選挙管理委員会のホームページにリアルタイムで表示した。

この混雑状況の総アクセス数は39,213件、うち携帯・タブレット端末からのアクセス数は22,874件（58.33%）、パソコンからのアクセス数は16,339件（41.67%）であった。

オ 不在者投票

選挙区的不在者投票者数は13,997人で、前回（13,934人）と比べて63人の増であった。

札幌市においては、令和3年10月31日執行の衆議院議員総選挙に引き続き、宿泊施設や自宅で療養をしている新型コロナウイルス感染症患者等である選挙人が、療養場所にて郵便等により投票ができる特例郵便等投票制度の周知及び療養者の手続きの煩雑さを解消することを目的に、6月18日（公示日の4日前）から7月5日（特例郵便等投票の請求期限日の前日）までの期間、制度の周知及び特例郵便等投票に必要な書類を自宅療養者には郵送し、宿泊療養者には施設入所の際に交付した。

また、本取組を実施するにあたり、保健所で管理する感染者の個人情報を取り扱うシステム（COVID-19対策事務支援ツール）を使用する必要があったことから、市・区選挙管理委員会事務局職員22人（係長職11人、担当職員11人）を保健福祉局職員として兼務発令した。

なお、期間を通じ2,465人（自宅療養者2,325人、宿泊療養者140人）へ書類等を交付し、当該制度を用いて投票した者は31人（自宅療養者26人、宿泊療養者5人、検疫法に基づく隔離・停留の措置対象者0人）であった。

(9) 開 票

ア 開票の状況

開票は7月10日（日）午後9時から各区一斉に行われ、翌7月11日午前4時45分にすべてが確定した。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、開票所内の密回避のために、前回（3,713人）より約3割減となる2,696人の従事者で開票事務を行い、取り扱った投票の総数は1,829,615票（選挙区914,898票、比例代表914,717票）であった。

なお、従事者の3割削減を目的に導入した投票読取分類機については、令和3年10月31日執行の衆議院議員総選挙と同様に全市合計80台を設置し、通常選挙としては初めて、選挙区、比例代表ともに投票読取分類機を使用した分類を行った。

<開票確定時刻>

選挙種別 \ 選挙時	今 回 (令和4年7月10日執行)	前 回 (令和元年7月21日執行)
選 挙 区	7月11日 午前2時46分 (5時間46分)	7月22日 午前1時33分 (4時間33分)
比 例 代 表	7月11日 午前4時45分 (7時間45分)	7月22日 午前3時41分 (6時間41分)

※（ ）内は、開票開始から終了までの所要時間

イ 無効投票

無効投票数は下表のとおりであり、無効投票に占める白票の割合は選挙区56.09%（前回50.55%）、比例代表37.62%（前回47.92%）であった。

<無効投票数>

選挙種別 \ 選挙時	今 回 (令和4年7月10日執行)	前 回 (令和元年7月21日執行)
選挙区（札幌市計）	24,077 (2.63%)	14,660 (1.61%)
比例代表（札幌市計）	25,315 (2.77%)	21,699 (2.39%)

※（ ）内は、投票総数に占める無効投票の割合

(10) 選挙結果

ア 北海道選挙区（定数 3 人）

＜選挙区候補者別得票数＞

候補者名	得票数	札幌市計	北海道計
当 長谷川 岳 [自由民主党]		216,679 (24.32%)	595,033 (25.45%)
当 徳永 エリ [立憲民主党]		180,091 (20.21%)	455,057 (19.47%)
当 ふなはし 利実 [自由民主党]		171,035 (19.20%)	447,232 (19.13%)
石川 ともひろ [立憲民主党]		140,298 (15.75%)	422,392 (18.07%)
はたやま 和也 [日本共産党]		67,280 (7.55%)	163,252 (6.98%)
うすき ひでたけ [国民民主党]		45,153 (5.07%)	91,127 (3.90%)
大村 小太郎 [参政党]		34,702 (3.90%)	75,299 (3.22%)
さいとう 忠行 [NHK 党]		9,314 (1.05%)	23,039 (0.99%)
石井 よしえ [NHK 党]		6,841 (0.77%)	18,831 (0.81%)
浜田 さとし [NHK 党]		7,673 (0.86%)	18,760 (0.80%)
沢田 英一 [新党くにもり]		8,051 (0.90%)	16,006 (0.68%)
森山 よしのり [幸福実現党]		3,704 (0.42%)	11,625 (0.50%)

※ （ ）内の得票率は、小数第 3 位を四捨五入

イ 当選人の状況（全国）

選挙区においては、自由民主党が最も多い 45 人の当選人を得、次に立憲民主党が 10 人の当選人を得た。比例代表では、自由民主党が最も多い 18 人、次いで日本維新の会が 8 人の当選人を得た。

全体では、自由民主党が 63 議席（改選 55 議席）を獲得し、非改選（56 議席）と合わせた議席数が 119 となり、公明党（27 議席）を加えた与党全体では 146 議席を確保し参議院で過半数を確保した。また、立憲民主党が 17 議席（改選 23 議席）と改選前から 6 議席下回った一方で、日本維新の会が 6 議席増の 12 議席（改選 6 議席）を獲得した。

当選人の男女別では、男性 90 人（前回 96 人）、女性 35 人（28 人）となり、前回より女性の当選人が 6 人増加した。

また、当選人の新旧交替の状況については、新人が 42 人当選したのに対し、現議員は 78 人、元議員が 5 人当選し、改選議員の約 38%が交替した。

＜党派別当選者数＞

党派名	区分	選 挙 区				比 例 代 表				計			
		新	現	元	計	新	現	元	計	新	現	元	計
自 由 民 主 党		13	31	1	45	7	10	1	18	20	41	2	63
立 憲 民 主 党		2	8	-	10	5	2	-	7	7	10	-	17
公 明 党		-	7	-	7	2	4	-	6	2	11	-	13
日 本 維 新 の 会		-	3	1	4	6	2	-	8	6	5	1	12
国 民 民 主 党		-	2	-	2	1	2	-	3	1	4	-	5
日 本 共 産 党		-	1	-	1	-	2	1	3	-	3	1	4
れ い わ 新 選 組		-	-	1	1	2	-	-	2	2	-	1	3
参 政 党		-	-	-	0	1	-	-	1	1	-	-	1
社 会 民 主 党		-	-	-	0	-	1	-	1	-	1	-	1
N H K 党		-	-	-	0	1	-	-	1	1	-	-	1
幸 福 実 現 党		-	-	-	0	-	-	-	0	-	-	-	0
ご ぼ う の 党		-	-	-	0	-	-	-	0	-	-	-	0
日 本 第 一 党		-	-	-	0	-	-	-	0	-	-	-	0
新 党 く に も り		-	-	-	0	-	-	-	0	-	-	-	0
維 新 政 党 ・ 新 風		-	-	-	0	-	-	-	0	-	-	-	0
諸 派 属		-	-	-	0	-	-	-	0	-	-	-	0
無 所 属		2	3	-	5	-	-	-	0	2	3	-	5
合 計		17	55	3	75	25	23	2	50	42	78	5	125

※ 当選者数の降順。同数の場合は、比例の立候補届出順。

※ 当選者数 125 名のうち 1 名は、神奈川県選挙区で通常選挙と合併して行われた補欠選挙の当選者で、当該者の任期は令和 7 年（2025 年）7 月 28 日まで。

ウ 選挙結果の概要（全国）

＜党派別得票数＞

党 派 名	選 挙 区	比 例 代 表
自 由 民 主 党	20,603,298.241	18,256,245.412
立 憲 民 主 党	8,154,330.036	6,771,945.011
公 明 党	3,600,490.000	6,181,431.937
日 本 維 新 の 会	5,533,657.454	7,845,995.352
国 民 民 主 党	2,038,654.596	3,159,625.890
日 本 共 産 党	3,636,533.992	3,618,342.792
れ い わ 新 選 組	989,716.000	2,319,156.016
参 政 党	2,018,214.627	1,768,385.409
社 会 民 主 党	178,911.000	1,258,501.715
N H K 党	1,106,508.022	1,253,872.467
幸 福 実 現 党	134,718.000	148,020.000
ご ぼ う の 党	—	193,724.387
日 本 第 一 党	74,096.851	109,045.614
新 党 く に も り	111,956.130	77,861.000
維 新 政 党 ・ 新 風	204,101.522	65,107.000
諸 派	509,464.792	—
無 所 属	4,285,360.367	—
合 計	53,180,011.630	53,027,260.002